



写真1 (施工後全景)



写真2 (施工前の桜根元周辺状況)



写真3 (矢板を直径4mほどに組み透水シートで土砂の流出を防ぐ)



写真4 (5~10cm程度で覆土する)

創意工夫  
アイデア  
の題名

斜面の土砂流出による根上がりの対処

2025年度 全国1級造園施工管理技士の会(一造会)  
すてきな造園空間をつくった創意工夫・アイデアコンクール

No.

11

応募者1

(設計・主任技術者)

応募者2

(現場代理人)

その他  
応募者

取り組み時期

2024年7月~  
2024年7月

現場の  
所在地

東京都  
荒川区

撮影日

2024年7月

アピール  
ポイント

既存土砂の掘削が出来ない場所で斜面の土砂の流出により桜の根の露出がひどくなっていた。その対処として矢板を八角形に組み、地際の隙間を透水シートで埋め、覆土しました。ゲリラ豪雨が来ても根元周りの土砂流出がなくなり、かつ矢板による段が出来たことで来園者が根元を踏圧することがなくなったと二重に喜ばれました。

部門

- 造園工事
- 植物管理
- 公園等の管理運営
- 業務改善・効率化